

試 験 問 題
(国語)

注意事項

- 1 試験は全問マークシート方式です。解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。マーク欄を正確にぬりつぶしてください。
- 2 問題冊子の印刷不鮮明等があった場合は手を挙げて監督の先生に申し出をしてください。
- 3 HB または B の黒鉛筆（シャープペンシルも可）を使用し、ボールペンは使用しないでください。
- 4 訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。
- 5 解答用紙の氏名欄に氏名を、受験番号欄に受験番号を記入し、受験番号をマークしてください。
- 6 試験終了後、問題用紙・解答用紙は回収します。

記入例 (例：享栄太郎、受験番号012345番、受験科目 国語)

鉛筆はHBを使用すること
【記入例】

良い例

悪い例

受験番号

0

1

2

3

4

5

氏名

享栄

太郎

受験科目名

国語

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

※受験番号を記入しマークしてください。

【二】次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

二〇世紀後半におけるテクノロジーの発達は、今から八十年ほど前にチェコスロヴァキアの作家カレル・チャペックが夢見た「人間の仕事を機械」としてのロボットを、現実の存在とすることを可能ならしめた。それも、一般の人々のあいだで漠然とイメージされている金属の皮膚で覆われた人間というヒューマノイド型ロボットばかりでなく、人間のかたちとは似ても似つかないさまざまな産業用ロボットも登場してきた。その活躍の範囲も、大規模な工場生産の^A過^Aテイの一部を受け持つことから、老人や病人の世話を引き受ける介護ロボットや、ロボット・コンテストの例に見られるようなエンターテイメント系ロボットに至るまで、きわめて幅広い分野にわたっている。人間の生活にかかわるロボットの役割は、今後さらに大きくなって行くであろう。

それにともなつて、ロボットと人間の関係をどのように考えるかという問題が浮上してきた。より一般的に、機械と人間の関係と言ってもよい。ロボットはテクノロジー文明の成果を駆使して生み出されたものであり、そのかぎりでは他の近代文明の^{※1}所産と同じように国境を越えた普遍的存在であるが、そのロボットの利用の仕方、もつと^{※2}端的に言つてロボットとの付き合い方は、国により、民族によって必ずしも一様ではない。そこには、それぞれの国の歴史的、文化的条件に由来する差異が見られるからである。

私がこの問題を鮮明に印象づけられたのは、一九七〇年代、イタリアにおける「テクノロジーと文化」を主題とするある国際シンポジウムに参加したときのことであった。当時は工場生産へのロボットの導入が盛んに行なわれるようになって来た時期で、日本はその点に関して特に熱心で、^B実セキもあげていた。シンポジウムの席上、イタリア側の参加者から、ロボットの導入を妨げる大きな要因の一つとして、^C労働者たちの心理的抵抗があるが、日本はこの問題にどのように対処しているかという設問が発せられた。この質問は、日本側の参加者を当惑させるのに充分であった。ロボットの登場によって自分たちの職場が奪われるかもしれないという不安なら理解できる。それは一般の労働問題と同じであつて、労働者たちが仕事を失わないように対策を講じればよい。だがイタリア人たちの言う「心理的抵抗」というのは、機械が人間の代わりをすることへの嫌悪感、あるいは人間の領域が機械に侵されることに対する反発の感情で、そのためにイタリアの労働者は容易にロボットを受け入れようとは思はないというのである。

イタリア側のこの質問に対して日本人参加者が当惑したのは、日本ではそのような「心理的抵抗」はまったくなかったからである。日本の労働者たちは、ロボットを何の抵抗もなく受け入れたばかりでなく、ロボットに「花子」とか「百恵ちゃん」などと名前をつけて親しみ、リボンの飾りをつけたりした。「百恵ちゃん」というのは、当時人気の高かった歌手の名前である。そして機械の調子が悪いときには「今日は百恵ちゃんは機嫌が悪い」などと言ひ合つていた。「D」日本ではロボットは、当初から、人間と同じような仕事仲間として受け入れられてきたのである。

^E このことは、日本人が昔から、動物や植物はもちろん、生命のない日常の道具類も、人間と同じような心を持った「有情の存在」と考えてきた心性と無縁ではないであろう。

^F このような日本人のメンタリテイの例の一つとして、現在でも日本の各地で広く行なわれている「針供養^{くよう}」を挙げることができる。これは裁縫の縫針に対して、^{※3} 平素の働きに感謝し、その労をねぎらうため、丁寧に紙に包んで休ませたり、不用になったものを豆腐やこんにゃくのような柔らかいものに刺して、神社に納める年中行事の一つである。また、使い古してもはや役に立たなくなった筆をきちんと墓に埋めて供養する「筆塚」も、全国の神社や寺によく見られる。日本人にとって、縫針や筆はただの生命のない道具ではなく、心を通わせることのできる仲間であって、したがって、不用になった場合も、そのまま捨ててしまわず、人間に対するのと同じように、しかるべきやり方で弔うという風習が現在に至るまで続いている。

フランス語では、「静物」のことを「^G 静物^G」というが、日本人の伝統的な自然観では、自然のなかの森羅万象はすべて生命を持った存在であり、裁縫道具や筆記用具のように日常よく使う道具は、同時に心の友であり、仕事仲間でもある。このことは、最新テクノロジーによる道具であるロボットの場合も、例外ではない。

一六世紀中頃の《百鬼夜行絵巻》のなかに、唐傘、琴、着物その他、^H 日常生活でよく用いられる事物がまるで生き物のようにぞろぞろと行列して歩いて行く様子が描かれている。^{※4} 衣桁^{はかま}にかけられた袴が行列に加わりうと身もだえしながら落ちる姿や、本来部屋^{※5}のなかに鎮座しているはずの琴に足が生えてうごめいている様子は、いささか不気味であると同時に、どこかユーモラスな趣きもあって、画家の遊び心を感じさせる。この異様な行列情景を描かせたものは、これらの事物もまた意志や感情を持った生きた存在だという思想である。江戸時代にはこの他にも、豆腐が人間になった「豆腐小僧」のような奇妙な化け物がいろいろ登場してくるが、^I 西欧の絵画の歴史のなかには、このような例はまず思い浮かばない。創造主である神によって創り出された世界においては、人間とその他の被創造物とははっきりと区別されており、「死んだ自然」はあくまでも死んだままなのである。

【『日本人にとって美しさとは何か』高階秀爾 筑摩書房】

※1 所産（しよさん）……作り出されたもの

※2 端的（たんでき）……要点だけをはっきりと示すさま

※3 平素（へいそ）……普段

※4 衣桁（いこう）……室内で衣類などを掛けておく道具

※5 鎮座（ちんざ）……人や物がどっかりと場所を占めていること

問1 傍線部A「過テイ」、B「実セキ」のカタカナ部分の漢字を、それぞれ次の①～⑤の中から選びなさい。解答番号は 1・2。

A 「過テイ」…… 1 ① 定 ② 低 ③ 程 ④ 底 ⑤ 提

B 「実セキ」…… 2 ① 績 ② 積 ③ 席 ④ 関 ⑤ 責

問2 傍線部C「労働者たちの心理的抵抗」とはイタリアの労働者たちのどのような感情のことか。次の①～④の中から最も適当なものを一つ選びなさい。解答番号は 3。

① 人間の形をしていないロボットが老人や病人の世話をすることに対する気味悪さ。

② ロボットの登場によって、人間の仕事が奪われるかもしれないという不安。

③ ロボットに対して名前をつけたり、リボンの飾りをつけたりすることへの抵抗。

④ 機械が人間の代わりをすることへの嫌悪感や人間の領域を侵すことへの反発。

問3 空欄「D」に入る語として最も適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 4。

① もし ② また ③ ところが ④ つまり

問4 傍線部E「このこと」が指している内容として最も適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 5。

- ① ロボットを人間と同じような仕事仲間として何の抵抗もなく受け入れてきたこと。
- ② 機械の調子が悪いときに人気の高い歌手のせいにして、その歌手を非難すること。
- ③ 労働者の仕事が奪われないようにするために、工場へロボットを導入しないこと。
- ④ ロボットとは違い、動植物や日常の道具類は「有情の存在」であると考えること。

問5 傍線部F「このような日本人のメンタリテイの例」としてふさわしくないものを次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 6。

- ① 使い古して役に立たなくなった筆をきちんと墓に埋めて供養すること。
- ② 感謝やねぎらいの気持ちから、縫針を丁寧な紙に包んで休ませること。
- ③ 縫針や筆は心を持たないが、便利な道具であるので大切に扱うこと。
- ④ 不要になった縫針を、豆腐やこんにゃくに刺して神社に納めること。

問6 空欄「G」に入る語句として最も適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 7。

- ① 優しい自然
- ② 美しい自然
- ③ 暗い自然
- ④ 死んだ自然

問7 傍線部H「日常生活でよく用いられる事物がまるで生き物のようにぞろぞろと行列して歩いて行く様子が描かれている」に用いられている表現技法を次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 8。

- ① 擬人法 ② 直喩 ③ 隠喩 ④ 体言止め

問8 傍線部I「西欧の絵画の歴史のなかには、このような例はまず思い浮かばない」とあるが、その理由として最も適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 9。

- ① 西欧の絵画では、生命のない物をふざけて人間のように描くことは、異様なことと考えられているから。
② 西欧の絵画では、人間以外の物をユーモラスに描くことは、神への抵抗であると考えられているから。
③ 西欧の絵画では、日常生活でよく使う道具には生命があり、意志や感情を持つと考えられているから。
④ 西欧の絵画では、人間とそれ以外の物は全く違う存在であり、物に生命はないと考えられているから。

問9 本文の内容と最も合うものを次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 10。

- ① 日本人は、動植物だけでなく日常生活でよく使う道具や最新技術であるロボットにも心があると考えている。
② 生命のないはずの日常の事物にも心があるという考え方は、西欧では文明の進歩とともに失われてしまった。
③ 文化や歴史の違いにかかわらず、ロボットは人間にとって「生命を持った大切な仲間」として扱われている。
④ 技術の発達によりロボットは現実のものとなったが、日本では労働者の仕事を奪ってしまうという問題がある。

問10 この文章の題として最も適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は

11。

- ① 技術の進歩と文明の歴史
- ② ロボットと日本文化
- ③ 動物や植物を好む西欧
- ④ 先端技術と自然の共存

【二】 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

アフリカの熱帯雨林に野生復帰したゴリラを訪ねた。小さいころに親を失い、孤児院に保護されたり、そこで生まれたりしたゴリラだ。野生のゴリラの数が激減し、絶滅の危機に^{※1}瀕しているので、人間のもとで育てられたゴリラを野生にもどし、数を増やそうという試みである。ゴリラを放すことによって、その生態系に新たに大きな^A影キヨウをあたえてはいけない。そこで、以前ゴリラが生息していたことがわかっていて現在は絶滅している場所が選ばれた。^B川で囲まれた孤島のような森である。ゴリラは泳げないから、川を渡って他の場所に移動することはない。

ボートで1時間かけて会いに行つたのだが、ゴリラとの出会いはとても^C印シヨウ深いものだった。2ヵ月前に放された十数頭の群れは、まだ野生の食物をほとんど口にすることができず、餌を運んでくる人間をひたすら待つていた。水辺に設けられた鉄柵のこちら側から果物を投げてやると、走り寄ってむさぼりついた。野生のゴリラは毎晩ベッドを樹上や地上につくつて寝るのだが、まだベッドをつくらずに地上の決まった場所で寝ているとのことだった。

別の場所に、数年前に放された3頭の若いゴリラがいた。もう野生の食物を自分でとって暮らしているという。しかし、^Dボートの音を聞きつけると水際まで駆け寄つてきた。3頭が肩をすり合わせるようになって、私たちをじつと見つめている。その目がなんとも悲しそうでいたたまれない気持ちになった。「なんで僕らを置き去りにしたの？」と訴えているような気がした。まだこのゴリラたちは人間に頼っている。人間が好きで、人間といっしょにいたいのだ。野生の食物を口にしているも、心は人間のもとにあると私は思った。

親から離されて、子どものときから人間の手で育てられた野生動物に、本来の野生の心をもたせるのはとても難しい。毎日ミルクや食べ物もらい、体をきれいにしてもらい、抱かれることで不安な心をなぐさめてもらう。その記憶は長い間消えることがない。本来なら母親や父親、年上のゴリラたちに育てられるはずのゴリラたちが、人間の世話で育つた。このゴリラたちは自分の仲間よりも人間が好きになってしまったのである。^Eゴリラだけではない。チンパンジーやオランウータンなども世界各地に孤児院ができ、野生復帰が試みられているが、まだほとんど成功した例を聞かない。

^Fこれは人間の子どもにもあてはまる話だ。「^Gつ子の魂^Hまで」というように、幼いころの経験によってつくられた心は、おとなになっても変わることがない。生まれて初めて出会う人間に身の回りの世話をしてもらい、何もかも頼って暮らした経験が、人間を信頼して生きる心をつくる。「I」、幼いころに虐待を受けたり、裏切られたりした経験は、子どもの心に大きな傷を残す。

絵本には書いてはいけないことがあるという。それは、^J子どもに食べ物をあたえてくれる人を決して死なせてはいけないというタブーだ。子どもにとって食べ物をあたえてくれる人は、世界をあたえてくれる存在である。その人がいなくなったら子どもの世界は消失してしまう。いわれてみ

※2

れば、『赤ずきん』も『三匹の子豚』も、食べ物にあたえてくれるお母さんは、いつも陰に隠れて子どもたちを見守っている。食べ物をあたえるという行為は、子どもにとってそれほど神聖で侵すべからざるものなのである。

食物が^{※3} 溢れ、たやすく手に入る現代の私たちは、子どもたちに食べさせることをあまりにも軽んじてはいないだろうか。3年間も母乳を吸って育つゴリラに比べ、人間の子どもはわずか2年足らずで離乳してしまう。しかし、離乳したゴリラはすぐに自立して食べはじめるのに対し、人間の子どもは長い間食べ物をあたえられて育つ。食事は単なる栄養補給ではない。子どもたちに安心できる世界を提供し、信頼の芽を育てる大切な機会なのである。

【『ゴリラからの警告』人間社会、ここがおかしい』山極寿一 毎日新聞出版】

※1 瀬（ひん）している……差し迫った事態に近づく

※2 タブー……ふれてはならないとされていること

※3 溢（あふ）れ……こぼれるほどいっぱいになる

問1 傍線部A「影キヨウ」、C「印シヨウ」のカタカナ部分の漢字を含むものを、それぞれ次の①～④の中から選びなさい。解答番号は

A「影キヨウ」

12

① こういう夜もまた一キヨウだ。

② 高いキヨウ養を身に付けたい。

③ 音キヨウ設備を整えた部屋。

④ 国キヨウを越えて隣の国へ入る。

12

13

C「印シヨウ」 13

- ① 気シヨウ予報士の試験に合格する。
- ② 仲のいいあの子を愛シヨウで呼ぶ。
- ③ 彼女は念入りに化シヨウをした。
- ④ 幼シヨウ期の思い出を大切にする。

問2 傍線部B「川で囲まれた孤島のような森である」とあるが、この場所が選ばれた理由として誤っているものはどれか。次の①～④の中から

一つ選びなさい。解答番号は 14。

- ① ギリラたちが他へ移動してしまうことがない場所であるから。
- ② 以前はギリラが生息していた場所であるとわかっているから。
- ③ 現在ではギリラが絶滅しており、生息していない場所だから。
- ④ その場所の生態系の中でギリラが最も強く、天敵がいないから。

問3 傍線部D「ボートの音を聞きつけると水際まで駆け寄ってきた」とあるが、若いギリラたちが駆け寄ってきたのはなぜか。最も適当なものを

次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 15。

- ① 3頭しかその場所に生き物がおらず、寂しいから。
- ② 人間に育てられ、人間といっしょにいたいから。
- ③ 野生の食物を口にすることができていないから。
- ④ 人間に自分たちがとった食べ物を分けたいから。

問4 傍線部E「ゴリラだけではない」はいくつの文節があるか。また、いくつの単語があるか。それぞれ次の①～④の中から一つ選びなさい。

解答番号は 16・17。

文節……16 ① 1つ ② 2つ ③ 3つ ④ 4つ

単語……17 ① 2つ ② 3つ ③ 4つ ④ 5つ

問5 傍線部F「これは人間の子どもにもあてはまる話だ」とあるが、「これ」が指している内容として最も適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 18。

- ① 幼いころの記憶が長い間消えることがないということ。
- ② 世界各地に孤児院ができ、復帰が試みられていること。
- ③ 多くの子どもが裏切られる経験をしているということ。
- ④ 何もかもを頼り、自分の力では何もしたことがないこと。

問6 空欄 G、Hに入る語の組み合わせとして適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 19。

④	③	②	①
G	G	G	G
……七	……三	……五	……三
H	H	H	H
……八	……百	……千	……三

問7 空欄「I」に入る語として最も適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 20。

- ① 逆に ② 確かに ③ ところで ④ 実は

問8 傍線部J「子どもに食べ物をあたえてくれる人を決して死なせてはいけないというタブーだ」とあるが、なぜ「タブー」とされているのか。次の①～④の中から最も適当なものを一つ選びなさい。解答番号は 21。

- ① 食べ物をたやすく手に入れられる現代の私たちとは異なり、当時の人々にとって、食べ物を得ることは神があたえてくれた奇跡であったため誰も侵してはならないとされていたから。
- ② 童話の『赤ずきん』などでも食べ物をあたえてくれるお母さんはいつも安全な場所に隠れ、子どもたちを見守ることで子どもたちの成長と自立を願っているから。
- ③ 食事は子どもたちに安全な世界を提供し、人を信頼する心を育てるものなので、食べ物をあたえてくれる人を死なせることは子どもたちからその世界を奪うことになるから。
- ④ 離乳したあとすぐに親から自立して食べはじめるゴリラとは異なり、人間にとっての食事は人からあたえられた食べ物を安心できる世界で食べることから。

【三】 次の問1～問3の設問に答えなさい。

問1 次のA～Dの傍線部は四字熟語をひらがなにしたもののである。熟語の意味を参考にして、正しく漢字に直したものをそれぞれ次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は 22 ～ 25。

A 旅先でのいちごいちえの出会いを大切にする。…… 22

意味……生涯に一度だけのめぐりあい。

- ① 一後一会 ② 一期一会 ③ 一後一合 ④ 一期一合

B ぜんだいみもんの大事件が起こった。…… 23

意味……きわめてめずらしいこと。

- ① 前代未聞 ② 全代未聞 ③ 全代未聞 ④ 前代未聞

C みんないくどうおんに彼の意見に賛成した。…… 24

意味……多くの人が同じことを言うこと。

- ① 以句同音 ② 異句同音 ③ 以口同音 ④ 異口同音

D 会議に遅刻するとはこんごどうだんだ。…… 25

意味……もつてのほかであること。

- ① 言悟道断 ② 言語同断 ③ 言語道断 ④ 言悟同断

問2 次のA～Dのことわざ・慣用句の□にあてはまる語をそれぞれ次の①～⑨の中から一つ選びなさい。

解答番号は 26 ～ 29。

A 寝□に水……………26

B 青菜に□……………27

C 弘法にも□の誤り……………28

D 情けは□のためならず……………29

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| ① 言 | ② 塩 | ③ 友 | ④ 人 | ⑤ 他 |
| ⑥ 筆 | ⑦ 油 | ⑧ 耳 | ⑨ 舌 | |

問3 次のA～Dの作者の作品をそれぞれ次の①～④の中から一つ選びなさい。

解答番号は 30 ～ 33。

A 樋口一葉…… 30

- ① 舞姫
- ② みだれ髪
- ③ 一握の砂
- ④ たけくらべ

B 川端康成…… 31

- ① こころ
- ② 金閣寺
- ③ 雪国
- ④ 風の又三郎

C 紀貫之…… 32

- ① 土佐日記
- ② 伊勢物語
- ③ 枕草子
- ④ 平家物語

D 鴨長明…… 33

- ① 徒然草
- ② 方丈記
- ③ 奥の細道
- ④ 源氏物語